

周布

まちづくりセンターたより

浜田市周布町イ374

TEL/FAX (0855) 27-0058

メール sufu-k@ph-hamada.jp

世帯数；2,284 (前月比 -6)

人口；4,606 (前月比 -9)

男2,215 (-10) 女2,391 (1)

周布地区 8月末現在

令和8年(2026年) 10月号

第67号(かわら版第265号)

表面：大音 裏面：佐々木

文責：吉賀・山崎



問合せ・申込

まちづくりセンター ☎ 27-0058



子育て広場



日時：10月8日(木) 10:00～11:00

場所：周布まちづくりセンター

内容：バランスボール

日時：11月12日(木) 10:00～11:00

場所：周布まちづくりセンター

内容：つくってあそぼう！



申込み：浜田市社会福祉協議会 ☎22-0094

周布地区民体育大会

日時：10月18日 8:30～

(雨天中止)

場所：周布小学校 校庭

幼児からご年配の方まで、
皆さんの参加をお待ちしています！

チラシ
あり

まちセンまつり (作品展)

作品搬入 10月30日(金) 9:00～16:00

作品展 10月31日(土) 10:00～15:00

作品展 11月1日(日) 10:00～12:00

作品搬出 11月1日(日) 12:15～

作品を募集しています。

展示確保のため事前に申し込み用紙を提出してください。(申込用紙はセンターにあります。)

たくさんの作品をお待ちしています。

チラシ
あり



煌めきクラブ 周布

チラシ
あり

日時：11月15日(日) 9:30～11:30

場所：周布小学校体育館・校庭

内容：グラウンドゴルフ大会

カローリング・ボッチャ

参加費：300円(会員外)

※申込みが必要です。



サマーフェス



8月22日(土)、サマーフェスを開催しました。

今年のサマーフェスは、子どもみらいチャレンジに参加した子どもたちのやりたい事をメインに、4つのブースを作りました。各ブースの担当の子どもたちはこの日に向けて準備をし、運営推進委員、三中ボランティアの力を借りながら、来場者を楽しませてくれました。

子どもみらいチャレンジの活動の様子は裏面に載せています。ぜひご覧ください！



子どもたちが用意したブースのほかに、缶バッジを作るブースを用意しました。

こちらのブースは三中ボランティアの子どもたちと職員、地域ボランティアが担当し、来場者と素敵な缶バッジを作りました。また、お楽しみ企画として、「隠れセンター長を探せ」を行いました。これは、インターンとして来館した学生のアイデアも参考にしながらセンターで企画したもので、館内にあるセンター長の絵を探すというものです。こちらも来館者に喜んでいただくことが出来ました。大成功に終わったサマーフェス。関わってくれた皆さんの思い出となったら嬉しいです。

今回のサマーフェスは運営推進委員をはじめ、三中ボランティア、そして三中ボランティアOBの協力がありました。中学校を卒業してセンターとの関わりがなくなっても、学校帰りにセンターに立ち寄ってくれたり、事業を手伝ってくれる姿はとても頼もしいです。これからも周布地区の子どもたちが「周布っていいな」と思える温かい地域づくりができるよう、私たち大人ができる事をこれからも考えていきたいです。

10月予定表 (9月14日現在)

日	月	火	水	木	金	土
				1 健康教室 アロハ付け日脚 健康マージャン	2 スポーツ吹矢	3 健康マージャン
4	5 周布地区民児協 健康マージャン	6 周布の匠 民踊 空手教室	7 フォークダンス 周布コース	8 子育て広場 健康マージャン	9 ボールエクササイズ スポーツ吹矢	10 健康マージャン
11	12 ★体育の日★	13 空手教室	14 フォークダンス 詩吟教室 元気アップ3B	15 健康マージャン	16 スポーツ吹矢	17 安来節
18 地区民体育大会 出雲追分	19 大正琴 健康マージャン	20 民踊 空手教室	21 フォークダンス 詩吟教室 元気アップ3B	22 アロハ付け日脚 健康マージャン	23 ボールエクササイズ スポーツ吹矢	24 健康マージャン
25 安来節	26 大正琴 健康マージャン	27 空手教室	28 フォークダンス 詩吟教室	29	30 作品搬入 9:00～16:00	31 作品展 10:00～15:00

子ども未来チャレンジ



今年7月に周布小6年生に「きみのアイディアで地域を盛り上げ、笑顔いっぱいにしよう!!」と呼び掛け、『サマーフェス』をゴールとして子どもみらチャレを募集したところ、13名の子どもたちが集まってくれました。事前に「やりたいこと」を考えてきてもらい、最初の会で、発表しました。たくさん意見が出た中で、子どもたちで話し合い決めていきました。そして、屋台チーム（食品の販売や値段決め）・お化け屋敷チーム（小物作りや配置決め）・射的チーム（ルールやくじ引き作り）と3つのグループにわかれ、リーダーを決めて、リーダー中心にポスター作りや準備など協力しながら活動していきました。当日は、友達や地域の方など多くの方に来てもらい、子どもたちの頑張る姿をみてもらうことができ、子どもたちも達成感を得ることができました。振り返りの会では、実際にやってみて気付いたこともあり反省点もみんなで共有することができました。残り少ない小学校生活、最高学年として下級生をまとめ、みんなで協力して学校行事を行ってほしいです!!



お化け屋敷



屋台



射的

みらチャレMAP



やりたいことの1つに「地域の人が休める場所を示したマップを作りたい」との意見がありました。休める場所はなかなかむずかしいので、子ども目線のみらチャレMAPを振り返りの会で、みんなが意見を出しながら作成しました。センター玄関に展示していますのでご覧ください。



子ども未来チャレンジ参加者の感想

◎なぜ子ども未来チャレンジに参加しようと思いましたか？

- ・小学校生活最後の1年だからみんなでイベントに参加して、楽しめたかったから。
- ・たくさんの人の笑顔が見れると思ったから。

◎サマーフェスや準備はどうでしたか？

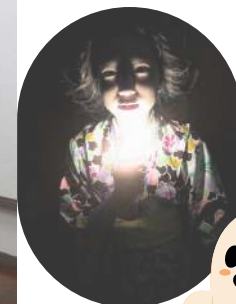
良かった所・自分が頑張った所

- ・みんなの意見を聞いて協力できた所、本番までの準備
- ・景品をもらう子どもがすごく笑顔になっていたのすごくうれしかったし、がんばって良かったと思いました。
- ・お客さんがたくさん来た。
- ・射的に来た人が全員笑顔だった。

悪かった所など反省点

- ・お客さんにもっと楽しんでもらえるようにルールを改正すればよかった。もっとフレンドリーに接したらよかった。
- ・お釣りのことを考えていなかった。

やってみよう!



保護者の感想

- ・普段中々体験出来ない経験をさせてもらって子ども自身凄く貴重な時間を過ごせたと思います!
- ・自ら「母さん、これ行ってみたい!」と言ってプリントを見せてくれました。理由は、友達に声を掛けてもらったのと内容がおもしろそうでワクワクしたからだそうです。小さいお子さんにこんな風に笑顔で話しかけたりするんだあ…。地域の大人の方々とこんな風に会話ができるようになったんだなと自宅ではなかなか見れない娘のいろいろな顔を見る事ができ、友達や地域の方々に支えられながら、この地域でみなさんと一緒に生活できているんだなと実感でき本当に感謝の気持ちでいっぱいです。
- ・自分たちで考えてイベントをやり遂げた達成感は、今後も自信になると思います。
- ・日々、話し合いや準備を重ねていくにつれ、現実的に出来たことが何よりうれしかったようです。やり切った笑顔も素敵でした。子どもたちの【やりたい】に耳を傾け、子どもたちの意見をしっかり聞いて下さり、考える力と、仲間との調和や尊重を大事にサポートしていただき感謝します。企画から色々考えて取り組めたのが良かったです。